

# Contents

- ・【報告】特別展『開館30周年記念 金曜ロードショーとジブリ展』、特別展『「みんなのキンピ」プロジェクト企画 笑う!はひふへほ展』
- ・【開催中】企画展『Collection meets □□』
- ・【開催中】コレクション展Ⅲ期
- ・【報告】ふれんどリーギャラリー
- ・【告知】令和7年度改修について
- ・【報告】ネットワーク事業2024

## 秋田県立近代美術館ニュース [アーク]

# ARK No.89

2024.10  
-2025.3



▲卓上のパンの模型からは本物のような甘い香りが



▲大迫力の王蟲の模型(「風の谷のナウシカ」)



▲ポスタースタジオでの撮影は子どもたちに大人気!

### 特別展 報告

## 開館30周年記念 金曜ロードショーと ジブリ展

窓に明かりが灯り銭湯のざわめきが聞こえる「千と千尋の神隠し」の舞台「油屋」、それぞれの映画の音楽に合わせ壁に映し出されてゆくトトロやポニョ、シータ(天空の城ラピュタ)やキキ(魔女の宅急便)、そして「風の谷のナウシカ」に登場した王蟲や腐海動物の実物大模型。

40年近くも日本のアニメーション業界を牽引してきた「スタジオジブリ」の作品には、老若男女誰もが思い入れのあるキャラクターやエピソードがあるのではないでしょうか? 今回の「金曜ロードショーとジブリ展」では、ご家族やお友だちと一緒にそれらを存分にお楽しみいただけたことと思います。東京、富山、京都、広島と巡回してきた本展は、5会場目となる当館で累計入場者数100万人を突破し、ジブリというコンテンツ



【会期】  
2024年10月12日(土)～  
2025年1月13日(月・祝)

の強さと魅力  
を再認識する  
機会となりました。総入場者数17万人超え・1日の入場者数6千人超えは、当館でこれまでに開催した展覧会の最高記録であり、今後超えるべき新たな目標となりました。例年であれば閑散となる冬場、しかも雪の降る中で本展を楽しみに遠くからご来場いただいたお客様の笑顔がとても印象に残っています。これからも皆さまが笑顔になれるような展覧会を企画・開催していきたいと思っています。  
(担当: 木村・鈴木・藤井)



◀会場内のあちこちに隠れキャラが!

# 「みんなのキンビ」プロジェクト企画 笑う！はひふへほ展



▲表現を通じてつながる空間「しみ合う部屋」

「みんなのキンビ」プロジェクトは、近代美術館を中核に多様な主体が連携・協働し、年齢や障害の有無等にかかわらず、アートを通じて人々が出会い、ともに学び合える場を創造する3か年計画の事業です。その成果を紹介する本展では、誰もがいつまでもその人らしく暮らすことができる社会・地域について、深く考えを巡らせます。

昨年度開催した第1弾では「からだじゅうであじわう 大根ビネーション展」として、ふるさと

秋田と、地域や人とのつながりに注目し、その背景にある「根っこ（ルーツ）」を様々な視点から見つめ直すという意図から「大きな根っこ」を想起させる『大根』をテーマにしました。

本展は第2弾として、テーマを『笑い』に設定しました。私たちの暮らしの中には、「ははは、ひひひ、ふふふ、へへへ、ほほほ・・・」と様々な「笑い」が存在します。そこには楽しかったり、うれしかったり、悲しかったり、悔しかったり・・・、いろいろな感情と人とのつながりが見え隠れします。本展では、そのような「笑い」という不思議な感情をテーマに、様々な作品を展示し、ワークショップを開催しました。

30日間という短い期間ではありましたが、「笑い」を通して気持ちを通わせ合い、たくさんの人がつながりあう場、そして、今の私たちの暮らしとこれからに



【会期】2025年2月8日(土)～3月9日(日)

## 「みんなのキンビ」プロジェクト 令和6年度の報告書が完成しました！



キンビコミュニケーターやキンビ美術部の活動など、さまざまな活動の報告を掲載しています。

報告書PDF▶



ついで考える機会となりました。  
(担当：北島・保泉・木村)



▲葉のある生活を考える「葉を笑うな」

## 企画展

### 開催中

## Collection meets □□ (コレクションミーツ)

【会期】2025年3月15日(土)～4月20日(日)

例年、年度末は収蔵品による企画展を開催していますが、今回は他の要素と組み合わせ、色々な角度から鑑賞できたらと思い企画しました。秋田県埋蔵文化財センターから縄文時代の遺物をお借りし、5つのテーマを設定して展示しています。



遺物を念頭に置きながら収蔵品を選ぶ過程

では、作品が何を表わし、作家がどんな理由や思いでモチーフや色彩を選んだのかを改めて考えられたように思います。作られた時空が異なる作品をともに眺めることで、造形がもつ力や、造形行為にこめた人間の切なる願い、各作品の背景にある思いについて想像したり、考えたりして、あらためて収蔵品を楽しんでいただく機会になれば幸いです。(担当：鈴木)





▼ギャラリートーク



開館30周年記念  
コレクション展  
空色——うつりゆく景色

画家たちが描く空の表情が、それぞれの作品の気分を表わしていることは言うまでもありません。本展では日本の近代の画家たちが描く「空」に注目し、当館のコレクションから秋田ゆかりの画家の作品を中心に、日本画・洋画・版画など44点を展示しました。

日本画に見られる繊細で美しい空をはじめ、洋画に見られる個性的で洗練された空、木版画に見られる素朴ながら味わいのある空など、どのジャンルにおいても見応えのある空が表現されていたと思います。

担当者としては、日本画に見られる穏やかな空が好みでしたが、洋画や版画における空の表現の豊かさにも驚かされました。みなさんは、どんな空が好みでしたか？4月13日まで開催中です。(担当：秋田)



【会期】2025年2月5日(水)～4月13日(日)

展示報告 ふれんどリーギャラリー

10月26・27日に行った版画教室3「ドライポイントとエッチングの混合技法で銅版画に挑戦!」の講師・伊藤由美子さんの作品展を開催しました。伊藤さんは



『伊藤由美子 版画展』  
【会期】9月23日(日)～10月4日(水)

秋田市新屋に「いとう版画工房」を構えられる作家さんで、秋田が誇る創作木版画家・勝平得之のひ孫さんでもあります。伊藤さんには令和4年度から3回にわたって美術館教室の講師を務めていただきました。「近代美術館にプレス機があるのなら」ということで、教室では銅版画を取り上げてくださり、作品展には木版画12点をご出品いただきました。一刀一刀に気持ちを刻み、色を重ねた伊藤さんの作品は、観る人を「ほっ。」とさせてくれるような魅力にあふれていました。(担当：藤井)



『ぼくらの小さなミュージアム』  
【会期】10月7日(土)～11月12日(日)

湯沢市にある稲川支援学校は、全学部あわせて78名の仲間が、毎日色々な学習に取り組んでいます。今回は小学部4・5・6年生、計11名のみなさんによる授業の作品を展示しました。たとえば、学校の周りの好きな風景を撮った写真や、色つきのシャボン玉を画用紙に写しとって加筆したシャボン玉アートなどなど。また、4・5年生のみなさんは、6月に当館のセカンドスクールの利用で「こなからつちねんどをつくろ」を体験したときの作品を学校で素焼きにしあげ、今回出品してくれました。素焼きは焼いている途中で割れることもありますが、その部分をカラーワイヤーと組み合わせて再構成するなど、すてきな工夫がみられました。(担当：藤井)



告知 令和7年度改修について

令和6年に開館30周年を迎えた秋田県立近代美術館は、12月に累計入館者数300万人を突破し、これまでたくさんの方々にアートを楽しんでいただきました。しかしながら、30年以上を経た施設老朽化の影響は大きく、平成30年の5・6階展示室壁面リニューアルを始めとして各設備の修繕を重ね、今年はほぼ全館に及ぶ大規模なLED照明への交換も行っています。作品の保存管理およびご来館の皆さまの快適な鑑賞環境を維持するため、引き続き令和7年にも秋から冬にかけて空調周りを中心とした改修を行う計画です。現在のところ改修工事による休館の予定はありませんが、変更があった場合には当館のホームページなどで案内いたしますので、今後ともご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。(担当：木村)



▲30年前、建設当時の美術館

当時の建設の様子から美術館入口が地下1階になっているのがよく分かりますね

## Report 1

### 下半期実施教室・講座一覧

#### ◆美術館教室

版画教室3 ..... 10/26、27  
講師：伊藤由美子さん(版画家)

#### ◆みんなの教室

羽子板に描こう!! ..... 12/1  
講師：当館学芸主事

#### ◆特任館長講座

《江戸時代の美術と文化Ⅲ 宗達・光琳・抱一》

第6回 光琳と弟・乾山との合作、そして乾山の  
陶器・絵画制作 ..... 10/26

第7回 抱一前半生とその制作—浮世絵・狂歌から  
光琳百回忌供養 ..... 11/16

第8回 抱一後半生とその制作—江戸の文化人との  
交流と屏風絵制作 ..... 12/7

## Report 2

### 2024年度 セカンドスクール利用校一覧

#### ●南秋田郡

八郎潟中学校

#### ●秋田市

県立栗田支援学校

#### ●由利本荘市

大内小学校

大内中学校

県立ゆり支援学校

#### ●大仙市

東大曲小学校

花館小学校

大川西根小学校

四ツ屋小学校

角間川小学校

神岡小学校

西仙北小学校

清水小学校

南外小学校

高梨小学校

横堀小学校

太田東小学校

太田南小学校

大曲中学校

南外中学校

県立大曲支援学校

#### ●大仙市・美郷町

フレッシュ広場

#### ●仙北市

白岩小学校

神代小学校

西明寺小学校

県立大曲支援学校せんぼく校

#### ●仙北郡

千畑小学校

#### ●横手市

認定こども園こひつじ

金沢保育園

たいゆう保育園

旭保育園

にしの杜保育園

十文字保育園

旭小学校

増田小学校

浅舞小学校

吉田小学校

醍醐小学校

雄物川小学校

大森小学校

十文字小学校

大雄小学校

横手南中学校

横手北中学校

平鹿中学校

横手明峰中学校

十文字中学校

県立横手支援学校

県立横手清陵学院高等学校

県立増田高等学校

スペース・イオよこて

#### ●湯沢市

湯沢東小学校

山田小学校

稲川小学校

雄勝小学校

湯沢南中学校

県立稲川支援学校

#### ●雄勝郡

認定こども園みわこども園

なるせ保育園

西馬音内小学校

三輪小学校

高瀬小学校

県立羽後高等学校



報告

## 2024年度ネットワーク事業

### 「物語のある絵画」

～近代美術館のコレクションから～

県立図書館との共催で開催したネットワーク事業「物語のある絵画」では、物語を題材にした当館所蔵の絵画作品12点と、図書館所蔵の関連資料7点を紹介しました。県立施設同士が連携して展覧会の内容を深めるとともに、横手市にある当館から遠い地域の方々にも、県のコレクションを広く紹介しようとする取組です。会場となった図書館2階の特別展示室には、会期中5,666人のご来場があり、連携展ならではの展示をお楽しみいただきました。(担当：奈良)



【会期】2024年11月15日(金)～12月24日(火)

【会場】秋田県立図書館 2階特別展示室

## 2025年上半期実施予定事業一覧

### 特別展

「古代エジプト美術館展」 ..... 4/26～6/29

「杉山明博・発想のデザイン展 親子であそぼ・木の面白ワールド」

..... 4/26～6/29

「かがくいひろしの世界展」 ..... 7/5～8/31

「みんなのおまつり」(「みんなのキンビ」プロジェクト企画) ... 9/13～11/9

### コレクション展

第1期 「余白を愉しむ」 ..... 7/10～10/5

### 出前美術展

出前美術展 in 能代エナジウムパーク

..... 8月下旬～9月頃(予定)

### 美術館教室

(中学生以上一般)

「日本画教室」 ..... 5/17、5/18

講師：佐藤悟さん(日本美術院院友)

「アクリル画教室」 ..... 10/18

講師：永沢碧衣さん(絵画作家)

「和紙人形作り教室」 ..... 9月後半の土曜日(予定)

講師：草薙郷子さん

### みんなの教室

(小学生以上一般)

「木の工作教室」 ..... 7/26

### きっずあーと

(未就学児：4～6歳)

「スタンプぺったんアート」 ..... 8/23

### 特任館長講座

「江戸時代の美術と文化Ⅳ ささまざまなテーマから」

..... 5/17、6/7、7/19、8/2、9/13



秋田県立近代美術館  
AKITA MUSEUM OF MODERN ART



ホームページは

「秋田県立近代美術館」で検索!

X(旧Twitter)、facebookもご覧ください。

交通案内

お車で | 秋田自動車道・横手インターより3分

バスで | 横手バスターミナル(JR横手駅東口)

～ふるさと村15分